

茶の湯事始2 古田織部の時代 —天下一の茶の湯名人—



絵唐津吊柿文沓茶碗



高麗茶碗 銘「高尾」



信楽水指



鰐口釜

「ヒツミ候也へウケモノ也」

華鶴大塚美術館では、令和3(2021)年4月に、「茶の湯事始—利休と織部—展」を開催しました。展示会は小規模ではありますが、近年紹介された、史料に基づいた、茶の湯の成立と展開についての、新たな見解を取り込んだ会場構成を、心掛けました。

今回は、第二弾として、利休没後の茶の湯世界を牽引した古田織部を取り上げます。織部は、利休自身が、個々人の創意工夫による新しい茶の湯の世界を認める中で、強い影響を受けながらも、時代相をよく組み込み、明るく斬新な茶の湯の世界を構築しました。

また、秀吉・家康(秀忠)らの天下人に仕え、新たな武家茶の世界を再構築するなど、日本文化史上最も光輝いた桃山・慶長の文化に大きな影響を与え、織部が生み出したとされる陶磁器などの茶道具の様式は現代社会でも大きな支持を得ています。

本展では、こうした理解に立ちながらも、もう一度確かな織部茶会の記録に基づき、織部の功績を検証してみたいと思います。皆さまが思い描かれるものとは異なる状況が出来るかもしれませんが、より自由にこれからの茶の湯に親しみたいとお考えの方々に、ささやかなひと時を提供したいと考えています。



瀬戸渋紙手竹の子茶入 銘「細川」



織部足附菓子鉢

関連行事

①～③は事前申込制です。・行事内容の詳細や申込方法などはHPでご確認ください。

①はなとり茶会(薄茶席)

- ・日時＝
4月15日④・5月13日④・6月10日④・7月1日④
10:00～、11:00～、13:00～、14:00～、15:00～
- ・定員＝1席 8名 ・参加費＝おひとり 2000円
- ・担当＝茶道上田宗簡流 ・場所＝茶室「長庵」

②茶論講座

- ・日時＝① 5月20日④ ② 6月17日④
13:30～15:00
- ・場所＝タカヤ株式会社本店 3F
- ・定員＝各回45名

①「古田織部とその時代

—利休以後の茶人たちとその好み—
京都国立博物館 調査・国際連携室長 降矢哲男氏

②「織部の「ヒツミ」茶碗」

岡山県立博物館 学芸員 重根弘和氏

③親子で楽しむ茶道体験

- ・日時＝4月29日④・5月27日④・6月24日④
10:00～、13:30～(所要時間60～90分)
- ・定員＝各回親子3組 ・参加費＝親子で800円
- ・場所＝美術館別館「緑樹園」

④美術館別館「緑樹園」の公開

- ・日時＝4月22日④・5月20日④・6月17日④
10:00～16:00

天下一茶の湯名人・古田織部

「ヒツミ候也へウケモノ也」

利休没後、武将茶人古田織部(1543～1615)が「天下一茶の湯の名人」となり、茶の湯の有り様は大きく変化した。

織部の茶室は明るく、床に花を多用し、「へうげた」茶碗や水指を評価し、華やかな会席道具を創出するなどして、日本文化史上燦然と輝いた賑わう慶長時代を印象付けた。

また、徳川秀忠の数寄屋御成などを通じ、武家茶の新たな構築を果たし、茶の湯の世界に大きな影響を与えた。

茶室「長庵」

季節のしつらえをお楽しみください。

ロビー呈茶

庭園の見渡せるロビーで季節のお菓子とお茶をお楽しみください。

【土・日・祝日】 10:00～15:30

一服 600円(数量限定)

はなとり 公益財団法人 タカヤ文化財団

華鶴大塚美術館

〒715-0024 岡山県井原市高屋町3-11-5
TEL: 0866-67-2225 E-mail: hanatori@fib.takaya.co.jp
https://www.hanatori-museum.jp/

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合がございます。ご来館前に当館HPなどで最新情報をご確認ください。

